



輝く明日を築こう日枝中

# のがみがわ

## 「平和」とは何か

ゴールデンウィークが終わり、次の目標は、春季総体、吹奏楽祭となりました。平和学習を中心に据えた今年度の修学旅行。昨年度に引き続きコロナ禍ではありましたが、広島・神戸・大阪の二泊三日の修学旅行を無事に終えることができました。実行委員の皆さんを中心に着々と積み上げてきた学習の成果が、随所に見受けられた3日間でした。中でも、一番印象に残ったのは、1日目の広島平和記念公園での平和セレモニーでした。Mさんの進行でTさんのはじめのことば、Rさんの平和宣言、Hさん・Iさんによる献花と千羽鶴奉納。平和宣言では、Rさんによる、日本語とポルトガル語による宣言文の発表に、思わず外国から来られた観光客の多くの人が、宣言文に聞き入るといった場面もありました。以下にその宣言文を紹介します。

1945年の8月、広島と長崎に原子爆弾が投下されました。原爆が落とされなければこれほどたくさん命を失うことはなかったでしょう。戦争は夢を潰しました。何とか生き延びることができた人たちも、一生残る傷を負いました。これは、大昔の話でも、架空の話でもない。全て真実だということを私たちは平和学習で学びました。

「にんげんをかえせ」という映像を見て、あまりにも酷い現実言葉に言葉を失いました。こんなことが本当にあったのかと思うほど、ひどく残酷なものでした。被爆者の思いを聞いて、原爆はとてつもないものなのだ改めて感じました。

私たちの住む滋賀県からも数万人の人が出征しました。また、滋賀県でも空襲の被害に遭ったと、滋賀県平和祈念資料館の館長、上田智史さんの講話から知りました。家の前で子どもを亡くした母親。数分前まで一緒に話していたのに空襲で亡くなった友人など、実際に空襲に遭われた方の話を聞いているととても胸が苦しくなりました。私たちの住む湖南省から沖縄戦に行った人もいました。夢を叶えたいのに友だちの志願により、自分はここまで良いのかと出征を決めた人がいました。出征した人の家族には、亡くなってから数年後に死亡の知らせが届きました。その知らせでどこに出征したのかが分かったそうです。待っていた人はどんなに悲しかったことでしょう。

戦争は無益で何も産まず、大切な人やものを失うだけで必要のないものです。残酷なこと。また、日本を守る力を持つことだけが大事なことはありません。殺しあいをする事自体無意味なこと。しかし、原爆が落とされた後も、第二次世界大戦の後も、どこかで戦争が起っています。今起っている戦争や紛争は、いつ終わるのでしょうか。ウクライナやロシアの人々は、どんな気持ちでいるのでしょうか。「戦争の記憶が遠ざかると、戦争がまた私たちに近づく」滋賀県平和祈念館の館長、上田さんが私たちに伝えてくれた言葉です。戦争はいつどこで起きてもおかしくない。もしかしたら、私たちにも戦争は近づいているのかもしれない、そう感じずにはられません。

「平和」とは何か。私たちが考えたのは、「普通の生活ができていくこと」「みんなが安心して普通の生活を送ること」「自由があって安心して眠れて、ご飯が食べられて当たり前のようなこと」でした。しかし、みんなが平和と感じなければ平和とは言えないのだと気づきました。口だけで「平和にしよう」とはいくらでも言えます。だからこそ今起っている戦争を自分事だと考え、まずは今、目の前にある「当たり前」を守っていかなければなりません。「相手の気持ちを尊重する」「相手のこと、気持ちを考えて生活する」「お互い否定せず認める」「互いに話し互いを知る」「誰も傷つかない方法で解決する」それが今ある「当たり前」を守り、平和につながるのだと信じて行動します。そして、これまで学んだ戦争の怖さや悲惨さ、数え切れないほどの犠牲の上に、私たちは生きていることを忘れず伝えていくことを誓います。

これを私たち日枝中学校三年生の平和宣言とします。

2023年4月19日 滋賀県湖南省立日枝中学校三年生一同

湖南省立日枝中学校学校だより  
令和5年(2023年)5月9日①  
和衷共濟(わちゆうきょうさい)  
心を合わせて協力して物事を行うこと。和衷は、心の底から一つに合わせること。  
文責 校長 藪下 和彦

## 1年生交通安全教室を終えて



4月13日(木)の5,6校時に、甲賀警察署交通安全課の方にお越しいただき、1年生を対象とした「交通安全教室」を実施しました。当日は、学校からサンヒルズ甲西まで実際の公道における実地訓練も実施しました。すでに、このお便りが届く頃、そして目にする頃には中学校生活が始まって約1ヶ月が過ぎていることとなります。ちょうど、中学校での学校生活にも慣れ始め、いい意味での心の余裕が出始めたり、逆に少しずつ「慣れ」が出始め、それが油断となって、生活そのものに「けじめや締め」が薄らいてくる時期でもあります。今一度、交通事故に遭わない、交通事故

を起こさないためにも、交通安全教室の中でお話のあったことを思い出しながら、日々の登下校、そして自転車を使用するときに心がけてほしいと思います。

- 自転車は「軽車両」という「車の仲間」です。交通ルールとマナーを守り安全運転に心がけること。
- 交通事故は、起こそうと思って起こす人はいません。被害者にも加害者にもならないことが大切。
- 見通しの悪い交差点では、必ず一旦止まって左右の確認を!
- 訓練が訓練で終わらないように! 常日頃からの注意や安全確認に努めること。

1年生の皆さんへ伝えた内容です。(実話です。)

先生の二男、現在は小学校の先生をしています。二男が当時、小学校低学年の頃、分団登校で長男と一緒に登校中のこと。一列に並び整然と学校へ向かって歩いている途中、自分の後ろの友達と話しながら歩いていた。後ろを向きながら前へ歩いているので、自分では真直ぐ歩いているつもりが、ほんの少し車道側へふくらんで歩いてしまいました。その時ちょうど前から自転車に乗った高校生が車道へ急にふくらんで歩いてきた息子と正面衝突。自転車の前のカゴと息子の目尻りが当たり息子は出血。自転車に乗った高校生はそのまま走り去って行きました。息子は長男と一緒に、血を流した状態で登校しました。そのことがあった翌日から、私は息子と二人で1ヶ月ほど事故現場に立ち、その場を走り去った高校生を探しました。結局、高校生と出会うことができませんでした。息子が受けた心の傷が癒えることはありません。しかし、それ以上にその場を走り去った高校生が、将来背負って生きていく「後ろめたさ」を考えると複雑な心境になります。

## 2年生職場体験学習に向けて

6月6日(火)から3日間、市内の事業所を中心に、4年ぶりの職場体験が実施されます。32事業所に106名の生徒がお世話になります。事前学習として、4月26日(水)には、ジャパニーズ株式会社ワーキングスペース「今+」の中野さんと西村さんにお越しいただきました。お二人には「働くことの意義」「中学生へのアドバイス」というテーマでお話いただきました。お二人からは、今に至るまでの貴重な体験談や、中でも「働く」とはどういう意味があるのか、話しを聞き入る生徒の様子がとても印象的で、時間の過ぎるのがあっという間でした。



また、5月15日(月)には、琵琶湖ホテルの前田さんにお越しいただき、「ビジネスマナー」というテーマでお話いただけます。学校を離れ、3日間事業所へ行くわけですが、「働く」とは、どういうことなのか。実際自分の目で、耳で、心で何かを学び取ってきてほしいと思います。今、自分たちが何気なく生活を送ることができているのは、家族が日々働いていることで生活が成り立っていることに気付いてほしいと思います。



輝く明日を築こう日枝中

# のがみがわ

## 最後の夏へ・どうつなげるか

大型連休に入る前に、各部活動の顧問の先生を通じて、キャプテン・部長へ春の大会や吹奏楽祭に向けての抱負を語ってもらいました。限られた練習時間の中でのご協力ありがとうございました。抱負内容は次のとおりです。①キャプテン及び部長の氏名、②春季総体ならびに吹奏楽祭に向けた抱負（決意や目標）、③新チームになって秋から取り組んできた中で特に力を入れてきたこと、④普段の活動の中で、大切にしていること。

湖南省立日枝中学校学校だより  
令和5年（2023年）5月9日②

### 和衷共済(わちゆうきょうさい)

心を合わせて協力して物事を行うこと。和衷は、心の底から一つに合わせること。

文責 校長 藪下 和彦

#### 【野球部】

- ①A. M
- ②チーム一丸となって目の前の一戦一戦を大切に勝ちに行くことです。
- ③一番は声出します。試合がどのような状況であっても、チームで声かけができるように日頃から声を出し合うようにしています。冬に重い木製のバットを振ったり、羽打ちをしてバッティングにも力を入れてきました。
- ④普段の練習からチームで声をしっかり出して、「キャッチボール」などの基礎の練習をかためています。一つひとつのプレイを試合と同様、意識して緊張感を持って練習することを大切にしています。



#### 【サッカー部】

- ①R. O
- ②新しく1年生が入部し、新チームになって初めての公式戦なので、悔いの残らないように精いっぱい頑張りたいです。また、「春季総体で1勝」というチームの目標を達成するために、全員で力を合わせて戦いたいです。
- ③基本的なことを疎かにせず、いつも試合を意識して練習に取り組んできました。
- ④学年による上下関係をできるだけなくし、チーム全体がお互いを尊重しながらも、意見を言い合えるような雰囲気づくりを心掛けています。



#### 【ソフトボール部】

- ①E. O
- ②水口中と合同チームを組むことになって日が浅いですが、全員で団結して一人ひとりがみんなを、みんなが一人ひとりを助け合えるようにしていきたい、1試合でも多く勝てるようにしていきたいです。
- ③ピッチング練習、基礎練習、体力作りに力を入れてきました。
- ④お互いに声をかけ合うことと、試合を想定して練習することです。



#### 【男子ソフトテニス部】

- ①K. T
- ②団体戦で県ベスト4以上、チーム全員で声を出して応援しあって、良い雰囲気です。
- ③チーム全体がレベルアップするためにそれぞれの部員が自分自身のできていないことを一つずつ練習で直してできることを増やしてきたことです。
- ④練習中のボール拾いを素早くして練習時間を少しでも長く確保できるようにしたことです。また、常に試合を意識して練習をしてきたことと、指導して下さる先生や外部コーチの方などへのあいさつです。



#### 【女子ソフトテニス部】

- ①Y. K
- ②個人ではベスト8、団体では県大会に出場できるようにがんばります。今年から応援も声を出してできるようになっていきそうなので、選手だけでなくまわりの人も声を出して盛り上げていきたいです。
- ③引退したキャプテンが言っていた、「集合やボール拾いなどの小さなことをテキパキとこなす」という目標を引き継いでがんばりたいです。
- ④練習では声を出しながら、元気に明るく活動することです。



#### 【バレーボール部】

- ①K. A
- ②第4ブロックで上位3位に入ることです。
- ③積極的に声を出し、最後まで諦めずにボールを追いかけることです。
- ④全員で声をかけ合い、レベルアップすることです。



#### 【男子バスケットボール部】

- ①T. S
- ②一人ひとりがそれぞれ目標を持って勝ちに行くことです。
- ③チームプレイで特にパスを繋いでチーム全員で得点を取りに行くことです。
- ④挨拶や礼儀です。理由は、スポーツマンシップを大切にしたいからです。また、バスケットボールができることに感謝をしています。



#### 【吹奏楽部】

- ①R. S
- ②聴いて下さる方に楽しんでもらえるよう、舞台上の緊張の中でも、今まで練習してきたことを発揮していい演奏をしたいです。
- ③少人数でも安定して吹けるよう、個人練習に力を入れてきました。先輩方に教えてもらったことを思い出し、それをいかして練習しています。
- ④個々は違う旋律を奏でていますが、全員で合わせて一つの曲を作っているの、一人ひとりが責任を持って練習するようにしています。また、「奏思奏愛」をモットーに「吹く」ということを楽しんで日々練習しています。



#### 【美術部】

- ①M. K
- 美術部は、現在1年生はデッサンやスケッチに取り組んでいます。スケッチしたい物を見つけ真剣に頑張っています。2.3年生は美術部展に向けての作品づくりに取り組んでいます。作品展に出品するときには、自分の力が最大限出せる作品にできるよう、日々の活動に取り組



みたいです。

【5月の主な行事】

12日(金)⑤生徒総会・1年心電図  
15日(月)②③3年生命の学習・  
③④2年マナー講座  
18日(木)19日(金)春季総体・吹奏楽祭(18日)  
22日(月)教育実習(~6/9)  
26日(金)⑥全校集会・英語検定  
30日(火)1年校医検診(午後)  
31日(水)1年校外学習

【6月の主な行事】

1日(木)歯科検診(午後)2年、3年・検尿2次(~2日)  
6日(火)~8日(木)2年職場体験  
12日(月)~テスト前部停(~6/20)  
19日(月)・20日(火)第1回定期テスト  
20日(火)避難訓練・フラワーロード  
22日(木)歯科検診(午後)1年、3年  
23日(金)⑤⑥3年進路説明会  
28日(水)市学力向上学校訪問

身体が暑さに慣れるまでには個人差があります。いつもより多い目の水分を持たせていただきますようお願いします。

ONE HEART ONE TEAM